

第22回 東京玉翠会

「東京玉翠会 再発見」
～新たな四半世紀に向けて～

平成16年7月10日（土）午後4時半～6時半
ホテルパシフィック東京「萬葉の間」

SHISEIDO

心が、開く。
The scent of the spirit.

ZEN オードパルファン アロマティック (100ml・スプレータイプ) 5,500円 (税込5,775円)
表示価格は、税抜希望小売価格です。お問い合わせは、資生堂お客様窓口 フリーダイヤル 0120-81-4710へ(9:00~19:00/土・日・祝日を除く) www.shiseido.com/ZEN/
発売元 資生堂インターナショナル

株式会社 資生堂 代表取締役社長 池田守男(高30年卒)
執行役員専務 細川 治(高34年卒)

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| ◆ 表紙デザイナー紹介 | 2 |
| ◆ テーマ「東京玉翠会 再発見」～新たな四半世紀に向けて～ | 3 |
| ◆ ごあいさつ | |
| ◇ 東京玉翠会会长 辻 義文 | 4 |
| ◇ 玉翠会会长 多田野 久 | 5 |
| ◇ 高松高等学校校長 溝済 利博 | 6 |
| ◆ 総会次第 | 7 |
| ◆ 議案書 | |
| ◇ 第1号議案：活動報告「東京玉翠会年間活動報告(案)」 | 8 |
| ● 別紙1：東京玉翠会 事務局体制 | 12 |
| ● 別紙2：東京玉翠会 事務局員 | 13 |
| ● 別紙3：東京玉翠会 同好会一覧 | 14 |
| ◇ 第2号議案：会計報告・監査報告「平成15年度収支計算書(案)」 | 17 |
| ◆ 各地の玉翠会だより | |
| ◇ 関西玉翠会 (関西玉翠会代表幹事 昭和48年卒 笹原純代) | 18 |
| ◇ 岡山玉翠会 (岡山玉翠会会长 昭和30年卒 辻 孝夫) | 20 |
| ◇ 徳島玉翠会 (徳島玉翠会副会長 昭和36年卒 太田房雄) | 22 |
| ◆ 編集後記 | 24 |
| ◆ 校歌・校友会の歌 | |
| ◇ 高松中学校校歌 | 25 |
| ◇ 高松高等女学校校歌 | 26 |
| ◇ 高松高等学校校歌 | 27 |
| ◇ 高松高等学校校友会の歌(朝日輝く) | 28 |
| ◇ 高高高高・ふるさと | 29 |
| ◆ 東京玉翠会会則 | 30 |
| ◆ 東京玉翠会役員・幹事名簿 | |
| ◇ 東京玉翠会役員名簿 | 33 |
| ◇ 東京玉翠会高中部会幹事名簿 | 35 |
| ◇ 東京玉翠会晚翠部会幹事名簿 | 38 |
| ◇ 東京玉翠会高高部会幹事名簿 | 39 |
| ◆ 寄贈図書目録 | 47 |

テー マ

「東京玉翠会 再発見」～新たな四半世紀に向けて～

東京玉翠会も発足以来ほぼ四半世紀が経過し、時代の変化や構成メンバーの意識の変化を反映した新たな会の運営が求められています。

今年の総会は、このような現状認識に立ち、新メンバーを加えて体制が増強された事務局が中心となって、昭和55年卒業生も交えながら、

「会員の皆さん自らに、東京玉翠会を再発見してもらう」
機会とすべく、従来とは一味違った構成・内容にしてみました。

従来の総会と今年の第22回総会との比較の中で、東京玉翠会が刻んできたこれまでの歴史を感じていただき、じゃあこれからどのようにしたらいいかな、という気持ちを皆さんに共有していただければ、というのが幹事一同の今回に込めた思いです。

東京玉翠会の新たな四半世紀が、会員の皆様にとってより身近で味わい深いものになることを祈りつつ…。

平成16年7月10日
第22回東京玉翠会総会 幹事一同

表紙デザイナー紹介

<プロフィール>

川崎麻衣子(H 3年高高卒)
1972年高松市生まれ。
高高時代は高松町から自転車通学。
美術部、軽音楽部に所属。
大学にて美術・デザイン全般を学んだ後、
映画会社にて映像制作、テーマパーク企画・製作
に携わる。二級建築士。
現在、お台場にあるサイエンス・ミュージアム
「日本科学未来館」の広報室勤務。
宣伝ツールを制作している。



ごあいさつ

—子供の教育におやじが—

東京玉翠会会長
辻 義文



今年の総会は異例の幹事団によるものとなった。事務局の皆さんが続ける事を前提に役目を分担してくれた。本来分担すべき幹事学年がこれを手伝うという従来の逆の方式となった。少ない人数で幹事を分担する諸君に感謝するとともに総会が開けた事を喜びたい。例年の様に駄文を付して挨拶に代える次第です。

“自分の子供の教育に父母のうちどちらが多く時間を割いているか” この質問をわが国の父母にしてみたら、どんな回答が集まるだろうか。或る会合で子供の教育について司会をする事になり少し話を聞いてみた。国によって随分違いがある事を知った。例えば義務教育の年限も国によって違うし、米国では州によっても違うようだ。教育そのものの議論をするよりも、子供一特に小学校一の教育についての話が印象に残った。日本人家族が米国に滞在していた時にあった事だが、或る休日に子供と歩いていたら子供のサッカーチームが練習をしていた。自分の子供がやりたいと言うので監督らしい人に頼んだらOKと言ってくれた。その人が“君はなにをやるか”と父親に尋ねた。自分はサッカーは素人だがと答えたら、それなら会計か線審をやれと言われ、2日教育を受け、ユニフォームと帽子を渡され、それからの休みには子供のサッカー試合の線審をやらされたそうだ。また帰国してから楽になったと喜ぶ親父に子供の教育について聞くと、とにかく小学校の宿題は、多くの場合、親の参加を前提にした問題が出され（例えば、世界一周航路の日程表を作れとか、重力の実験装置を作れとか）、親が一緒に図書館で勉強しないと出来ないような問題があった。また、先生も親の参加を普通の事に考えているらしく、父母を問わず電話で用事を頼まれた。ある時は図書の整理を、また教材の印刷を、また校庭の掃除をと。職場に電話のかかる事もあったそうだ。大抵の親は子供の先生から頼まれると断れないものの様で、これが海外でのボランティア活動に繋がっているのではないかとも言っていた。

これらは何れも米国的一般校での話だが、その後、英、独の事情を聞いても一般校での教育におやじの参加がわが国よりはるかに多いし、それが家庭の問題や、教育のあり方に影響を与えている様に思えるが。

ごあいさつ

玉翠会会長
多田野 久



母校のプラザにある螺旋階段上で、創立110周年記念モニュメントとして設置しました「独立自主の鐘」が毎朝・毎夕、夏の日を浴びて鳴り響いております。

本日、ここホテルパシフィック東京におきまして「『東京玉翠会 再発見』～新たな四半世紀にむけて～」のテーマのもと、第22回東京玉翠会総会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。昭和58年の第1回の開催から四半世紀の歳月を重ね、今回からは装いを新たに、次なる四半世紀にむけて歩み出されましたことは、ひとえに歴代会長様をはじめ会員の皆様方のご尽力とご苦労の賜であり、ここに深く敬意と感謝を表する次第であります。

昨年の母校創立110周年記念事業には、国内のみならず海外の会員の皆様方からも多大なご支援とご協力をいただき、成功裡に行われましたことを心からお礼申し上げます。

祝賀会には1500名程の会員の皆様にご出席いただき、母校と会員の皆様方、そして同窓生同士の絆が更に強く結ばれましたことを大変うれしく思っております。この母校創立110周年記念事業を契機とし、3世紀に亘る玉翠会の同窓生の絆「管鮑の交わり」は既に強い横糸で結ばれていますが、それと同様、これからは、縦糸を如何に強化するかが大きな課題となります。世紀を超えた「交わり」の創生の方法を考えましょう。

さて、ちょうど1000年前の1004年に、北宋の道元がまとめた景德伝灯録の中に、『百尺竿頭進一歩』という格言があります。これは、どんな優秀な成績を収めたとしても決して自慢や驕り高ぶることをせず、現状に甘んじることなく絶えず努力し、更なる成績を勝ち取らねばならないということですが、今の時代こそ「至誠一貫」「雪持ち笠」の精神に照らして、学び続け、挑戦し続ける姿勢を忘れないようにしたいと考えております。

最後に、会員の皆様方の益々のご活躍と、次なる四半世紀にむけた東京玉翠会にまた新たな歴史が刻まれますことを心より祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。

ごあいさつ

創立111周年(トリプルワン)を 迎えた高松高校

香川県立高松高等学校校長
溝渕 利博



昨年は母校の創立110周年に際して、東京玉翠会の皆様方から温かいご理解と絶大なご支援をいただき、誠に有難うございました。お陰をもちまして成功裡の内に記念行事を終えることができ、厚くお礼申し上げます。

さて、高松高校では、現在全日制1003名、定時制57名、通信制341名の合計1401名の生徒が、高中の「至誠一貫」と県女の「雪持ち笹」の精神を受け継ぎ、自由闊達な校風のもと、向学自主の精神を大切にして学業と部活動に熱心に取り組んでいます。新しい伝統行事として玉翠グローバルアカデミー（GGA）やプリティッシュ・カウンシルの「高校生のための科学セミナー」、東工大衛星放送講座や香大公開講座の受講など多様な学習機会を設けて、生徒たちの視野を広げるとともに、春の体育祭、秋の文化祭、冬の芸術祭など多彩な学校行事も用意して、豊かな人間性の陶冶に努めています。

NHK の連続テレビ小説「天花」でヒロイン役を演じている藤澤恵麻さん（平成13年卒）など卒業生の皆様の活躍ぶりは、在校生にも良い刺激を与えているようです。アメリカの詩人サムエル・ウルマンは「青春とは年齢ではなく、心の持ち方である」と言っています。本総会のご盛会と、東京玉翠会の皆様が、この会を通じて、共に母校で学んだ「深い絆」を確かめ合うとともに、「青春の心」を取り戻して、今後益々ご健勝にてご活躍されますよう心からご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

総会次第

(高松高校校歌演奏)

一、開会の辞

一、東京玉翠会会长挨拶 辻 義文 会長（高中第50回）

一、議事

第1号議案 活動報告

第2号議案 会計報告・監査報告

一、来賓紹介

一、来賓挨拶

玉翠会会长 多田野 久 様（昭和25年卒）

高松高等学校校長 溝渕 利博 先生（昭和41年卒）

一、乾杯

香川県知事 真鍋 武紀 様（昭和34年卒）

一、懇親会次第

1. 祝電披露

2. 映画上映

3. 母校図書購入資金贈呈

4. 本年度総会担当幹事代表挨拶・経過報告

5. 次回総会担当幹事（昭和56年卒）紹介

6. 校歌・応援歌齊唱

一、閉会の辞

議案書

第1号議案：活動報告

「東京玉翠会年間活動報告(案)」

「どのような形であれ、来年も総会を開催する予定です」

第21回東京玉翠会総会でご出席の方々にこう申し上げてから1年。

何とか今日第22回東京玉翠会総会を迎えることができました。ここに至る1年間、東京玉翠会が、総会のみならず東京玉翠会全体の将来を考え活動してきた内容を「年間活動報告」という形で皆さんにご報告し、拡充された事務局を中心として進められるこれから東京玉翠会の活動に対するご理解を深めていただく一助とさせて頂きたいと思います。

1. 事の起り

第20回総会の準備が順調に進められていた平成14年の春、第21回総会の幹事年度であった昭和54年卒業生の幹事団組成がどうも行き詰っているらしいという話が聞こえてきました。この時は、その後様々な経緯はあったものの、54年卒幹事団は第21回総会を立派に成し遂げ、従来通り総会幹事の年次を1年ずつ順送りしていくという伝統は結果として守られました。

そして平成15年の春。今度は昭和55年卒業生から「総会幹事を返上したい」という申し出がなされました。1000人規模になっている総会の準備・運営に同期だけではとても対応できないという切り口から始まって、そもそも総会、ひいては東京玉翠会の在り方に至るまで幅広い問題意識が総会幹事返上の理由でした。

2年続けて総会担当幹事年度がすんなりと総会準備に入つていけないという事態に直面するということは、東京玉翠会にとって由々しきことではないかという問題意識が会の中でも強くなり、状況打開のための対応策の検討が始まりました。

2. 委員会発足

総会前、平成15年6月の第3回学年幹事会で大西事務局長より

「東京玉翠会を取り巻く諸問題に機動的に対応していくために委員会を設置したい」

という提案がなされ、学年幹事会で承認の上、「緊急委員会」と呼ばれることになる

委員会がスタートすることになりました。

昭和45年卒から平成6年卒まで、合計12名で構成された緊急委員会においては、次の2つの問題意識を軸に眼前的諸問題への対応策が検討されました。

- ①中長期的な視点にたった東京玉翠会の組織、運営はどのような形がいいのか？
- ②第22回総会についてはどのような対応が可能なのか？

平成15年6月から11月までの5ヶ月間、毎月の定例会合に加え、メーリングリストもフルに活用しながら採りうる「解」を探す活動を続けましたが、その過程で常に反芻していたのは

「同窓会とは、そもそもどうあるべきなのか？」

というテーマです。緊急委員会メンバー間の議論、55年卒の方との議論、様々な考えの交錯の中で、問題点も次第に整理され採るべき基本的な方向性が浮かび上がってきました。

*そもそも同窓会とは

「世代を超えてお互いの体温を感じあえる手作りの集まり」

であるべきであり、その集まりの場も多い方がいい。

ただし、お互いが「私」の時間を使って集まり運営する以上、個々人にかかる負担は極力抑えるべきである。

このような基本認識のもと、事務局体制の拡充を核とした対応案が練り上げられ、同時に55年卒の方々にも従来とは違った形ながらも総会運営に参画してもらう第22回総会の運営形態もおぼろげながら見えてきました。

3. 事務局体制の拡充

平成15年11月の第4回学年幹事会において、会則の一部変更を伴った事務局体制の拡充案が緊急委員会より提案され、学年幹事諸氏の種々の討議を経て、同案は承認されました。

以下、提案理由の一部および会則変更内容を抜粋します。

～提案理由～

「・総会は会員全体の象徴であり、かつ、総会担当幹事の、同期の結束強化と東京玉翠会の老若の信頼の絆を理解するきっかけとなる場であるが、その

議案書

開催負担を軽減するため、従来からの運営方法を見直すことが急務。

- ・一方で、総会のみならず経常的な活動を推進していく体制を整備することも必要。

このため、経常的な東京玉翠会の活動を充実させるべく事務局機能を拡充させ、多方面から会の組織力強化を図るとともに、総会開催のサポート役も果せる体制を目指す。」

～会則変更内容～

「東京玉翠会会則第4条を以下のように変更する。

～第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

- 2 事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。
- 3 事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。
- 4 事務局長および会計担当の選任は第10条第4項の定めによる。
- 5 事務局員は会員の中から事務局長が指名する。」

事務局の構成メンバーは、大西事務局長以下24名。緊急委員会の委員のほとんどがそのまま事務局員にシフトしており、ここに至るまでの問題意識をベースに事務局活動を推進していく体制が整えられました。

*事務局体制ならびに事務局員名簿は別紙をご参照下さい。

4. 第22回総会準備

事務局の骨格が出来上がり、残された課題は第22回総会をどのような体制で準備・運営するかということに絞られました。55年卒の方との接触をさらに拡大していく中で、55年としての総会幹事返上という大勢は変わらなかったものの、総会の準備・運営にはやはり協力しようという有志の人数が増えてきました。

このような状況下、時間的な制約も含めて事務局として総合的に判断した結果、第22回総会については事務局が中心になって準備を進め、55年卒の方には当日の司会・進行を担当してもらうという形で対応することにいたしました。

ただし、今回の対応はあくまでも異例であり、来年以降はまた年次順送りによる年度幹事の総会担当という形に戻す予定です。

*総会担当を年次順送りにしていくという形は別紙にお示しした事務局体制表の中にも明記していますし、昭和56年卒の方は来年の幹事として、本日挨拶をしてくれます。

5. 事の終わりと新たな始まり

以上、「東京玉翠会 年間活動報告」という形で今日に至るまでの経緯について説明してまいりました。

会の発足以来四半世紀を過ぎようとしている東京玉翠会が、新たな四半世紀をどのように活動していくか、或る意味ではその「生みの胎動」の期間がこの1年間ではなかったかと思います。

事務局も総会準備に専念するという異例対応の期間を終え、いよいよ本来の活動を本格化されることになります。今後、東京玉翠会、約6000名の会員の皆さんを総会以外の様々な集まりの場にお誘いするとともに、一方で様々な情報をご提供していくことにより、東京玉翠会を一層身近な「同窓会」と感じていただくものにするべく事務局一同頑張っていきたいと思います。

東京玉翠会会員の皆さんのご協力を引き続きよろしくお願ひいたします。

*今後、参加のご案内の中心となるであろう同好会の情報も別紙にまとめてありますので是非ご覧下さい。

東京玉翠会事務局

総務パート 岩崎昭宏（昭和49年卒）

議案書

別紙1

<東京玉翠会 事務局体制>

| 担当部門 | 担当ミッション |
|---|---|
| 事務局長 | *事務局の統括 |
| 会計担当 | <ul style="list-style-type: none"> ・東京玉翠会一般会計担当～予算、決算 ・総会会計監査担当 |
| 総務パート | <ul style="list-style-type: none"> *事務局局務全般担当（総会幹事団サポート主担当） <ul style="list-style-type: none"> ・各学年幹事相談窓口、幹事活動強化支援 ・長年の懸案である東京玉翠会としての全体名簿作成 ・総会準備における希望年度からの学年名簿手配対応など。 ・一般会員への情報提供・啓蒙活動の企画、実施 ・メーリングリスト担当 <ul style="list-style-type: none"> （メーリングリストを活用してネット事務局機能の充実を図る） ～各担当事務局員はメーリングリストに登録～ ・現在すでに存在している「東京玉翠会 HP」の管理・維持対応 および新企画検討など。 |
| HPパート | |
| 総会パート ⇒ 卒業25年目 学年幹事団 (受付) | <ul style="list-style-type: none"> *幹事年度の、「横の繋がり・結束を強化する（場）」であり、東京玉翠会の老若の信頼の絆を理解するきっかけの（場）」として位置づけ。 ・年次総会開催～式準備、動員指示、集金指示、当日差配など ・学年の自主性尊重：前例踏襲を排除し、学年幹事団の体力に合わせた総会準備活動が大前提。 |
| 高高 玉翠会パート 高松高校 玉翠会本部 関西支部 岡山支部 徳島支部 | <ul style="list-style-type: none"> *高高、玉翠会本部・他支部との連携を強化することで、東京玉翠会の組織力、ステータスの向上を目指す。 ・高高との窓口。総会における高高関係者対応や東京地区への進学者の最初の組織化対応など。 ・玉翠会本部ならびに3支部との連絡窓口。総会における玉翠会関係者対応など。 |
| 高中会 晩翠会パート 高中会 晩翠会 | <ul style="list-style-type: none"> ・高中会事務局との窓口。総会における高中関係者対応など。 ・晩翠会世話役との窓口。総会における晩翠関係者対応など。 |
| 同好会パート 各同好会 | <ul style="list-style-type: none"> ・各同好会の活動状況の把握し、その活性化を企図するとともに、新サークル結成も支援。 ・総会における各同好会紹介など同好会活動の事務局的位置づけ。 |

別紙2

<東京玉翠会 事務局員>

| 担当部門 | 氏名（卒業年次） | 自宅住所・電話番号 |
|--------------|--|-----------|
| <事務局長> | 大西昭一郎(S.33) | |
| <会計担当> | 前田 勇(S.38) | |
| | 渕崎正弘(S.50) | |
| | 奥本和幸(S.63) | |
| <総務パート> | 入江 久(S.42) | |
| | 岩崎昭宏(S.49) | |
| | 北村篤孝(S.49) | |
| | 中山易典(S.50) | |
| | 小山宏記(S.53) | |
| | 土田 充(S.53) | |
| | 長尾みどり(S.53) | |
| | 庄村敦子(S.54) | |
| | 三好英彦(S.56) | |
| <HPパート> | 土居範行(S.47) | |
| <総会パート> | 卒業25年目学年幹事 卒業23年目学年幹事 | |
| <高高・玉翠会パート> | 大喜多俊彦(S.51) 佐藤ひとみ(S.51) 斎藤利幸(H.1) 山口 潤(H.6) | |
| <高中会・晩翠会パート> | 小島豊子(S.43) 池上晴英(S.45) | |
| <同好会パート> | 植松 健(S.52) 神崎 俊(S.52) 野中真理(S.52) 合地仁美(S.52) | |

議案書

別紙3

〈東京玉翠会 同好会一覧〉

| | 同好会名称 | 活動内容・参加者数他 | 世話役（卒業年次） |
|---|---------------|--|--|
| 1 | 「高高神田会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●野次馬勉強十なんでも鑑賞十ワイガヤ懇親会 <ul style="list-style-type: none"> ・そもそも「神田」に何らかの縁をもつ玉翠会員が集まってスタートしたことから、この名前で呼ばれている。 ・年に数回開催されており、最近は秋の「東慶寺コンサート」と旧正月の「あん餅白味噌雑煮」の新年会が定例化しつつある。 ・1回の参加者は50名～70名で、高中的先輩から平成の若手まで集う年代は幅広い。 | 岡崎 洋 (S. 37) メール : okazaki@o2m-law.com 神崎 俊 (S. 52) メール : t-kanzaki@pearlace.co.jp 小山宏記 (S. 53) メール : koya@hyrock.co.jp |
| 2 | 「ゴルフ同好会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●休日に集うゴルフコンペの会 <ul style="list-style-type: none"> ・スタート以来10年。開催回数も20回を数える懇親ゴルフコンペの会。 ・毎年、5月と10月の最終日曜日に行われており、開催コースは千葉と埼玉が多い。 ・参加者は毎回30名～40名、昭和10年代卒業の大先輩から平成7年卒の独身まで年代構成は幅広く、女性も常に3～5名顔を出している。 | 岩崎昭宏 (S. 49) メール : Akihiro_Iwasaki@home.misawa.co.jp |
| 3 | 「オールスター ゴルフ会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●平日に集うゴルフコンペの会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日は常に平日。開催場所も常に「東京よみうりCC」という個性的な懇親ゴルフコンペの会。 ・参加者は色々自適の年配OBかと思いまや、なぜか現役バリバリビジネスマンが多数。年に2,3回5組20名がチャンピオンコースで1日ゴルフに興じている。 | 長尾みどり (S. 53) メール : midolly@zb3.so-net.ne.jp |
| 4 | 「囲碁同好会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●老若男女が同時に楽しめる知的スポーツ <ul style="list-style-type: none"> ・平成7年9月に発足した囲碁同好会は毎年1回欠かすことなく打ち継がれている。 ・この会では、勝負にこだわらず（内心では皆さん勝ちたいと思っている？）楽しく石を打ち下ろすことが暗黙の了解事項。 ・また、人生の縮図でもある「囲碁」というゲームと相俟って、多くの仲間から教わることが一杯あるのもこの会の大きな楽しみ。 | 井上 榮 (S. 33) メール : a-inoue@u01.gate01.com |

| | 同好会名称 | 活動内容・参加者数他 | 世話役（卒業年次） |
|---|---------------|---|---|
| 5 | 「美術同好会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●美術を愛する同好の士の集まり <ul style="list-style-type: none"> ・世話役中村氏の呼びかけに美術を愛する同好の士、20数名が賛同してスタート。 ・中村氏の個人コレクションの鑑賞会を初めとして、銀座の画廊廻りや美術館めぐりの一泊旅行などを催行してきた。 ・ここ数年は中村氏の入院等もあり、活動は沈滞気味であったが、画家も含め新メンバーが加わり、再度活動も活発化。（6月8日には桐生の大川美術館の日帰り見学会を実施） ・親しみやすい会を目指して「東京玉翠会美術同好会」の簡略なネーミングを募集中。 | 中村文俊 (S. 20 : 高中50回) |
| 6 | 「インターネット研究会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●東京玉翠会ホームページの管理者 <ul style="list-style-type: none"> ・東京玉翠会ホームページ開設以来、その管理を担当している。 ・年々充実してきているその内容は～各学年で作成しているホームページとのリンク集 ・卒業生を応援するページ ・東京玉翠会で作った同好会のページなどなど | 土居範行 (S. 47) メール : doi@ab.mbn.or.jp |
| 7 | 「ブラスバンド部 OB会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●総会で校歌・応援歌を好きで吹いてる会 <ul style="list-style-type: none"> ・例年の総会には、高高吹奏楽出身のOB有志が10～20数名参加。 ・ここ数年、都内某所で事前に練習することによりテーマ曲「威風堂々」も定着。 ・OBに限らず、楽器を持って参加頂ける方歓迎。 | 頼則絢太 (S. 34) メール : call001@call-inc.com |
| 8 | 「合唱同好会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●とにかく合唱が好きで歌いたい人の集まり <ul style="list-style-type: none"> ・高松高校音楽部（TMC）OBの呑み会がそのルーツ ～練習のあのビールは最高という人ばかり ・東京玉翠会総会のステージで校歌を熱唱できるという晴れ舞台もあり。 ・合唱経験の有無に関わらず、とにかく歌いたいという人大歓迎。 | 新井ゆかり (S. 54) メール : yuka-1960@jcom.home.ne.jp |
| 9 | 「玉翠倶楽部」 | <ul style="list-style-type: none"> ●行けば玉翠会メンバーに会える？お店を紹介する会 <ul style="list-style-type: none"> ・玉翠会メンバーであれば、年齢・性別に関係なく呑んで語り合える場を持ちたいとの願望を実現させようと発足した会。 ・玉翠会メンバーが営むお店を中心にセレクト。 ・懐かしい校章が入ったメンバーカードを見せれば料金は10%ディスカウント。 ・「○○さんのお店も加えて」という情報も大歓迎。 | 三好英彦 (S. 56) メール : jimukyoku56miyoshi@risk-one.com |

議案書

| | 同好会名称 | 活動内容・参加者数他 | 世話役（卒業年次） |
|----|-------|--|--|
| 10 | 「平成会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●S63十平成卒の会員がとにかく集まつた若い懇親会 <ul style="list-style-type: none"> ・昭和年代卒業のパワフル会員に負けじと結成された平成卒業生の集まり。 ・1年に何回も、事ある毎に懇親会と称する会合で集まり、ワイワイ楽しむのが基本。 ・でも、みんなしっかりとした一面を併せ持つ高生的な若者であることも確か。 ・平成卒の方々の気軽な参加、大歓迎。（自称若者の方も、お気持ち次第ではウエルカム？） | 斎藤利幸（H.1） メール:t3saito@par.odn.ne.jp |

＜今後、再開が予定されている同好会＞

| | 同好会名称 | 活動内容・参加者数他 | 世話役（卒業年次） |
|---|----------------|--|--|
| 1 | 「テニス同好会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●コートで汗を、アフターコートではビールを楽しむ会 今回を機に再開予定。参加希望の方、是非ご連絡を。 | 入江 久（S.42） メール:ZVD02112@nifty.ne.jp |
| 2 | 「オリエンテーリング同好会」 | <ul style="list-style-type: none"> ●山野を巡る知的ウォーキングを楽しむ会 今回を機に再開予定。参加希望の方、是非ご連絡を。 | 中山 孝（S.17：高中47回） |

第2号議案：会計報告・監査報告

平成15年度収支計算書（案）

自 平成15年4月1日
至 平成16年3月31日

東京玉翠会
会長辻義文

＜特別会計＞

| 支出の部 | | 収入の部 | |
|----------|-----------|--------|-----------|
| 科目 | 金額（円） | 科目 | 金額（円） |
| 会場使用料 | 4,405,728 | 総会出席会費 | 5,142,000 |
| 会場運営費 | 1,228,477 | 男性498人 | |
| 総会準備費 | 1,234,405 | 女性273人 | |
| 母校寄付金 | 150,000 | 学生97人 | |
| プログラム制作費 | 602,250 | 寄付金収入 | 326,000 |
| 一般会計への繰入 | 713,042 | 雑収入 | 2,865,902 |
| 合計 | 8,333,902 | 合計 | 8,333,902 |

＜一般会計＞

| 支出の部 | | 収入の部 | |
|-------|------------|----------|------------|
| 科目 | 金額（円） | 科目 | 金額（円） |
| 支部交付金 | 390,000 | 前期繰越金 | 10,158,464 |
| 通信費雑費 | 36,305 | 年会費 | 783,000 |
| 協賛費 | 385,000 | 雑収入 | 1,500 |
| 会議費 | 303,866 | 預金利息 | 1,032 |
| 次期繰越 | 11,341,867 | 前年度立替金戻入 | 800,000 |
| 合計 | 12,457,038 | 特別会計より繰入 | 713,042 |
| 合計 | 12,457,038 | 合計 | 12,457,038 |

次期繰越金

内訳（イ）百十四銀行東京支店

| | | |
|----------|----------|--------------------------|
| 普通預金 | No125044 | 6,312,248円 |
| 定期預金 | (通帳式定期) | 満期 平成16年9月7日 1,713,582円 |
| 定期預金 | (通帳式定期) | 満期 平成16年6月14日 2,129,529円 |
| 定期預金 | (通帳式定期) | 満期 平成16年6月14日 1,169,862円 |
| (ロ) 手持現金 | | 16,646円 |
| | 合計 | 11,341,867円 |

脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金1,500,000円は上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なる事を認める。

平成16年5月15日

監事 岡内伸一 (印)
同 松本 優子 (印)
同 合地 仁美 (印)

関西玉翠会便り

関西玉翠会代表幹事
 笹原 純代(昭和48年卒)

東京玉翠会第22回総会の開催を心よりお慶び申し上げます。新たな運営方法を模索されながら、今年も総会の歴史に1ページを加えられたこと、本当に素晴らしい、盛会となりますことを確信いたしております。

関西玉翠会は10月10日の第11回総会開催に向けて、昭和48年卒業の私たちが幹事となり準備を進めています。昨年9月スタッフを集めることに始まり、10月の第10回総会の受付のお手伝いから、今年の幹事団の仕事がスタートしました。1月、47年卒業の前幹事団より引き継ぎを受け、責任の重さを感じると共に、これまでの幹事学年の皆様に改めて感謝の気持ち一入でした。4月の第1回幹事会の準備の為、通常はメールで情報交換、二度の集まりを持つ過程でスタッフの間に連帯感が強くなっていることを頼もしく思っているところです。そのような中で今年の総会のテーマを「再会、そして再開へ…」に選びました。卒業して数年いや数十年後関西玉翠会で再会し、友情再開へと今の私たちの気持ちを表現したものです。

今後7月の第2回幹事会でさらに具体的な総会実施計画及び玉翠会運営計画を検討、承認していただいた上で、10月総会へと進めていく予定です。

最後になりましたが、東京玉翠会事務局の皆さん、総会準備に携わったすべてのスタッフの皆さんのご努力に深く敬意を表します。



第10回 関西玉翠会総会（2003年10月）

各地の玉翠会だより 岡山玉翠会

岡山玉翠会の近況

岡山玉翠会会長
辻 孝夫(昭和30年卒)

野山の緑が一段と鮮やかになってきましたが、東京玉翠会の皆様方にはお変わりなくご健勝のことと存じます。また、この度の第22回総会開催おめでとうございます。

今年の岡山玉翠会から「おたより」は、事務局長の入船健一氏の指名で私が担当することになりました。入船氏御自身は、この1年間、玉翠会のために積極的に活動され、例えば、昨年の第25回岡山玉翠会総会の記念写真（写真1）を山陽新聞「ちまた」欄、読者のページに投稿掲載していただいたり、市立中学校でのシニアスクール入学体験記事を投稿されたり、社会活動をされるとともに、香川県人会とも連絡をとり、県人会の山下一盛会長（昭和30年卒、弁護士）を岡山玉翠会の顧問にされ、団結力のある会にしています。

人事については、副会長の岡山大学医学部保健学科の太田武夫教授は、3月に退官され4月から郷里の高松市牟礼にある県立医療技術短期大学教授になられましたが、自宅が岡山ですので、そのまま副会長、もう一人の川崎医科大学



写真1 第25回岡山玉翠会総会写真（2003.10.19）

写真向かって腰かけた左端は河野副会長、6人目は山下顧問、私、真鍋武紀知事（中央）、溝渕利博高高校長、多田野久玉翠本部会長、右端は太田副会長、右側に立つのが入船事務局長

産婦人科の河野一郎教授は引き続き副会長を担当し、事務局長補佐に香川県立中央病院皮膚科へ3月から転出した多田譲治先生（旧岡山市民病院皮膚科）が就任しました。

私は、大学の内科教授の時代から考えていた内科学の知識に基づく老化防止のコツ、痴呆防止のコツを「めざせ！いきいき100歳人・健康に長生きするために」（発行・山陽新聞

社出版部、Tel.086-233-8439、Fax.086-233-8499）にまとめ、退官して2年目になる3月30日にやっと出版しました。この本は、新聞やラジオ・テレビでの新刊紹介もあり、岡山地域では良く売れて、出版1ヶ月で3刷目に入り、出版後、毎週発表される週間ベストセラーランキングにも毎回高順位入りをはたしており、5月30日には岡山丸善書店でサイン会や秋にはシンフォニーホールで全国からマスコミ関係者を集める講演会の講師にも予定され、医者をやりながら忙しいのでうれしい悲鳴をあげています。本については、東京地域では、同級生の藤本烈氏（昭和30年卒）が友人達に宣伝してくれ、最近では「日経ヘルス」6月号の新刊紹介にも取り上げられ大変嬉しく思っています。

日本は世界一長寿の国だけれども、また世界一寝たきりや痴呆が6～9年間と多いので、少しでも、これを防止できたら良いな、とくに玉翠会員の方にはそうなっていただきたいという強い希望を持っています。死ぬ直前まで生き生きと生き抜き、人生を楽しく過ごせることを目的とし、利害を越えた最も大切な人間関係の豊かなつながりの一つにこの玉翠会が役立てば良いなと日頃から考えています。

東京玉翠会の新企画による第22回総会が盛会裡に行われることを期待し、併せて会員の方々の御健康と幸せを祈念いたします。

岡山玉翠会事務局長の入船健一氏が、6月1日岡大病院へ緊急入院され、翌2日夕刻には、播種性血管内凝固症になりました。覚悟はしておりましたが、最期の瞬間まで輝いて逝かれました。



写真2 「めざせ！いきいき100歳人」出版
テレビ出演プログラム（2004.4.16）

同窓会 一費用対効果と意義一

徳島玉翠会副会長
太田 房雄(昭和36年卒)

昭和36年に徳島大学に入学以後、高松高等学校からの新入生歓迎会が数年行われていた。いつとなく立ち消え、その後いわゆる混乱期を過ぎて海外生活が5年余りとなつたため、高松高等学校とはほぼ無縁になった。十数年前現職について間もなく、徳島大学医学部高松高等学校会なる名簿が送られ、知らぬ間に顧問になっていた。立場上新入生歓迎(卒業)会に出席し始めた。初会の出席以来、前会長(磯部淳一氏)、私および新入生だけという寂しい会が続いている。磯部氏が他界され、私が後任となってから数年になる。名簿によると学内外で282名いるが、新入生歓迎会等には毎年10名前後の参加である。

徳島大学医学部には母体となる同窓会(青藍会)がある。すでに50年以上になるので、総数4000名以上の組織である。年次総会に出席数が100名にも満たない。

1992年にJICA(現国際協力機構)からガーナに2か月余派遣され、帰国。間もなくJICA帰国専門家徳島県連絡会が設立された。現在40数名余の任意団体で、数年前に本会の代表幹事とされた。総会や行事を開いても数名集まればいい。予算執行を2名前後で行う状態で、その負担は大きい。

本徳島玉翠会の会員数は現在400名余りであるが、住所や電話番号など現状と異なる者が多い。現渡邊謙会長になってから、名簿の整理や総会の開催などを精力的にされているが、人集めに苦労されている。

これら同窓会や類似組織は会員数の大小と無関係に存亡の危機にあるようだ。理由として、1)会合に魅力がない、2)会費云々、3)時間的余裕がない、4)参加する意義の有無、5)名簿の不備で案内がない、6)その他。とどの詰まり、これらの悪循環である。

会員が考えるのは会に参加する意義であろうか? 意義というより、会費の有無とは別に、会員が参加することにより受ける利害であろう。つまり「費用対効果」ではなかろうか。私も3年前に徳島玉翠会副会長を依頼され、「何もしない」という条件の下お引き受けした。熱心な渡邊会長のお誘いにほだされ、総会や役員会には出席した。パソコンについての知識と経験から種々助言してきたが、時代のギャップの中、未だ本会は存亡の危機にあるようだ。

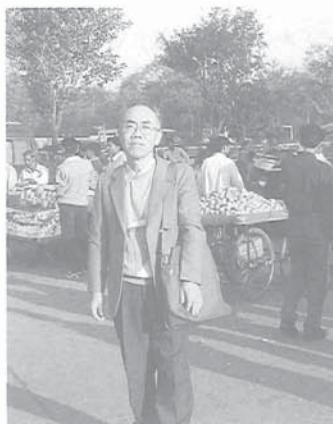
2週ほど前に本原稿を依頼され参考までに東京玉翠会の会誌を拝見して、やはり感じた。組織、会費、名簿、総会出席者数にも格段の差がある。地方と中央の2分極化の現れだ。都市圏にあっては、いわゆるIT(情報技術)による名簿の整理、連絡などが十分に行われ、会に参加することによる情報交換が日々の生活に役立つのだろう。雑踏の中の企業戦士として同郷精神が強くなるのかもしれない。この原稿を仕上

げている時にある報道に出会った。東京の企業では社員の机がない。毎日社内で空いている机を利用しパソコンと電話で仕事をし、営業マンは直接会社へは出勤せず、携帯電話とパソコンで外回りをして自宅へ帰り、業績報告一本で評価される。自宅も会社の一部なのか。そうなると、企業戦士には「居場所」がなくなるだろう。唯一「おいこら」がまかり通る「居場所」は同窓会なのかも? 一方、地方では物理的また人間社会的理由からくるITの不備とその必要性、ひいては同郷精神も乏しくなる。もう一つ注目すべきは世代間の差であろう。50歳代以上は縦糸で、30歳代以下は横糸で結ばれ、その間の世代は両者に属さず、無関心。地方ではこれでも何ら支障がない。

Web(インターネット)とは、蜘蛛の巣にみられる糸の網である。パソコンはそれを活用している。年代を、男女を、物理的距離を越えてのネットワークである。今後の同窓会はこのネットワークを活用してこそ、東京のような組織となりえるだろう。

最後に同窓会の意義とはなんだろう。同じ釜の飯を食べた「おいこら」が通る人(PCでなく)のつながりの世界ではなかろうか。このつながりは「費用対効果」では代償できず、歳とともに大きくなり、家族を取り巻く内堀とも言えるのでは。インターネットを活用していると外堀と内堀の区別がつかなくなる。急速に自由や車が入った社会、急速に老齢化した社会では新たな秩序がまだ構築されていないのと同じである。これは地方において顕著であり、新たな秩序ができるまでには、わが徳島玉翠会にも時間と辛抱が必要なのかも知れない。同窓会が青春の思い出を語る「いやし」の場となることを願い集まつてくるような会になればと念じている。

太田 房雄
(国立大学法人)
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
生体システム栄養科学部門栄養医科学講座
予防環境栄養学分野(教授)



著者(平成15年2月)
(インドニューデリーにて)



徳島大学医学部高松高等学校会
卒業生壮行会(平成16年2月)

編集後記

今回は、非常にページ数の少ないプログラムになりました。特集記事、企画記事と言われる読み物は全くなく、文字どおり総会のプログラムに徹した内容に絞り込みました。ただ、その分、総会の議事に関しては、従来よりも形式を整え、内容も多少は充実させたつもりです。

ただ、これが今後のプログラムの方向性を定めるものではありません。

総会のあり方、運営・準備の進め方、ひいては東京玉翠会そのものが問いかれる中、「東京玉翠会再発見」をテーマに掲げた今回総会の全体方針に沿い、プログラムもどこまで簡素化できるか、編集作業の負担をどれだけ軽減できるかについて、一つの実験を試みたものであるとご理解ください。

今回の実験を経て、次回のプログラムがどのような姿になるのか。

これは次回の総会幹事諸君への宿題です。同時に、私たちや皆さま方、東京玉翠会員全員への宿題でもあります。

簡素化を標榜しながらも、プログラム担当のメンバーだけでこのプログラムが作成できたわけではもちろんなく、お一人お一人のお名前は挙げられませんが原稿をお寄せいただいた方々、表紙デザインの川崎さんをはじめ、多くの方々のお世話になりました。

この場をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

(また来年、総会会場で皆さまにお会いできることを祈りつつ)

プログラム・パート一同

高松中學校校歌

(大正4年9月制定)

作詩 藤井静夫
作曲 安田俊高

Moderato

1. あさひかがやくやしまやまさざなみ
よするたまもうらへ一いわみなきるそのはび
きせ一いきあふるるそのはかりわがまな
ひやに一みちみちていそしむけんじ
1.2. 3.
いっせんよ せひる がへせ 一

(電脳静書/音源 26: 河江一仁)
一、朝日輝く屋島山
小波寄する玉藻浦
平和漲る其の響
生氣溢るゝ其の光
我が學舎に充ち満ちて
勤しむ健兒一千餘
二、御稟威と共にいや高く
朝夕仰ぐ碑は
日嗣の皇子の行啓の
千代に朽ちせぬ記念なる
奮闘努力の健男兒
ゆめな忘れそそのかみを
三、嚴冬霜雪色變へぬ
紫雲の松を名に負へる
我が中學の健兒等よ
堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く
名譽の旗を翻せ……翻せ

高松高等女學校校歌

(大正3年9月14日制定)

Andante

mp

作詩 小原虎一
作曲 内藤蝶

(電脳譜書/音源 26: 河江一仁)

一、見れども飽かぬ玉藻の浦
千尋の底にしづくなる
その白珠の麗はしき
清き心を磨かむ
磨かむ…をとめわれ
二、朝夕仰ぐ屋島の山
峰の上はるかに並び立つ
その山松の色變へぬ
高き操を守りむ
守らむ…をとめわれ
三、開くる御代の幸多き
身にはつとめもさはなれば
うら若き口をたゆみなく
をみんなの業を習はむ
習はむ…をとめわれ
四、いや榮ゆく皇國の
生ける効ある御民ぞと
仁慈あまねき大君の
みこと畏み盡さむ
盡さむ…をとめわれ

高松高等学校校歌

(昭和26年12月17日制定)

作詩 河西新太郎
作曲 芥川也寸志

con brio ($\downarrow = 108$)

mf

(電脳譜書/音源 26: 河江一仁)

一、世紀新たな陽に映えて
朝雲匂う屋島山
おゝ眉清き若人が
向学の念搖さなく
激刺拳る意氣を見よ
二、平和輝く波よせて
鏡と澄める玉藻浦
おゝ純潔の若人が
真理の道を究めゆく
独立自主の熱意見よ
三、仰ぐ紫雲の松風に
雪持笛のさみどじこ
おゝ希望わく若人が
自由と愛の血に燃ゆる
わが高松高校の自治を見よ

高松高等学校校友会の歌

(…朝日輝く…)

作詩 藤井静夫

作曲 不詳

Moderato

1. あさひかがやくやしまやまさ
ざなみよーするたまもうらへいわみな
ぎるそのーひびきせいきあふーるるそ
のひかりわがまなびやにみちみちていー^{1.}
そしむけんじいつせんよせ^{2.}

(電脳淨書/音源 26: 河江一仁)

二、
嚴冬霜雪色変えぬ
紫雲の松を名に負える
我が高高的健児らよ
堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く
名誉の旗をひるがえせ

一、
朝日輝く屋島山
さざ波寄する玉藻浦
平和みなぎるその響き
精氣あふるるその光
我が学舎に満ち満ちて
いそしむ健児一千余

高高 高高

1. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校
2. 高中 高中 高中 栄えあるその名
高中 高中 高中 我等が母校
3. 高女 高女 高女 栄えあるその名
高女 高女 高女 我等が母校
4. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校

ふるさと

- 一、うさぎ追いしかの山 小ぶなつりしかの川
夢は今もめぐりて忘却がたき ふるさと
- 二、いかにいます父母 つつがなしや 友がき
雨に風につけても思いいづる ふるさと
- 三、こころざしをはたして いつの日にか帰らん
山は青き ふるさと 水は清き ふるさと

東京玉翠会会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は東京玉翠会という。

(目 的)

第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期することを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的を達するため次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事
- (2) 会報、会員名簿の発行
- (3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

(事務局)

第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

- 2 事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。
- 3 事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。
- 4 事務局長および会計担当の選任は第10条第4項の定めによる。
- 5 事務局員は会員の中から事務局長が指名する。

(会則改正)

第5条 本会則の改正は幹事会の決議による。

第2章 会 員

(会 員)

第6条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校（以上の5校を「母校」という。）の卒業生（これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。）並びに母校の旧職員（以下「特別会員」という。）であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

(部会の設置)

第7条 本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

- 2 部会の運営は、その所属会員の協議による。

(会 費)

第8条 通常会員は年会費を納入しなければならない。

- 2 年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

第3章 役 員

(役 員)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 幹 事 その員数は次条第2項の定めによる
- (6) 監 事 3名

(役員の選出)

第10条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。

- 2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により各若干名を選出する。
- 3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。
- 4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。

(任 期)

第11条 役員の任期は2年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員の任期は前任者の任期の残存期間とする。

(役員の職務)

第12条 会長は本会を代表し、会務を統括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。
- 3 常任幹事は常任幹事会を構成し、重要な事項の審議及び決定を行う。
- 4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。
- 5 監事は本会の会計を監査する。

第4章 会 議

(総 会)

第13条 総会は会長の招集により毎年1回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。

2 総会においては次の行事を行う。

- (1) 会務及び会計報告
- (2) 本会則の規定による役員の選出
- (3) 会員の親睦を図る行事
- (4) その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

寄贈図書目録

(幹事会・常任幹事会)

第14条 幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

(議長)

第15条 総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。

(議決)

第16条 総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。

可否同数のときは議長の決するところによる。

第5章 会 計

(会計)

第17条 本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 そ の 他

(顧問)

第19条 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。

2 顧問は会議に出席し、意見を述べることができる。

(委員会)

第20条 本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を

経て委員会を置くことができる。

2 委員の選任は会長の指名による。

附 则

第1条 本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附 则

第1条 本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

附 则

第1条 本会則の改正規定は平成15年11月29日から施行する。

皆様にご協力いただきました母校図書購資金で、下記の図書が特別コーナーを設けて揃えられております。今年もなにとぞご協力をお願いいたします。

| 年度 | 出版社 | 書名 | 巻数 |
|-----|----------|--------------------------------|-----|
| 平成5 | 科学新興社 | モノグラフ数学 | 26 |
| 5 | 講談社 | 世界の大遺跡 | 13 |
| 5 | 河出書房新社 | 新文芸読本 | 13 |
| 6 | 新潮社 | カフカ全集 | 12 |
| 6 | 清水書院 | 人と思想 | 121 |
| 6 | OXFORD | Oxford Children's Encyclopedia | 7 |
| 7 | 岩波書店 | 幸田文全集 | 15 |
| 7 | 岩波書店 | 1000万人のコンピュータ科学 | 3 |
| 7 | 集英社 | 中上健次全集 | 9 |
| 8 | 集英社 | 中上健次全集 | 6 |
| 8 | 岩波書店 | 幸田文全集 | 13 |
| 8 | 岩波書店 | 丸山眞男全集 | 8 |
| 9 | 文泉堂 | 壱井栄全集 | 10 |
| 9 | 日本図書センター | 作家の隨想 | 10 |
| 10 | 朝倉書店 | 図説 世界文化地理大百科 | 5 |
| 11 | 朝倉書店 | 図説 世界文化地理大百科 | 4 |
| 11 | 岩波書店 | 志賀直哉全集 | 14 |
| 12 | 岩波書店 | 志賀直哉全集 | 7 |
| 12 | 朝倉書店 | 図説 世界文化地理大百科 | 4 |
| 13 | 岩波書店 | 鷗外歴史文学集 | 13 |
| 13 | 朝倉書店 | 図説 世界文化地理大百科 | 3 |
| 14 | 小学館 | 世界美術大全集 西洋編 | 8 |
| 15 | 小学館 | 世界美術大全集 西洋編 | 8 |

皆様のご芳志に対して、心から厚くお礼を申し上げます。

ご芳志を上記の図書にかえて、「同窓会寄贈文庫」の銘を付し、在校生・職員等の閲覧に供しておりますことをご報告いたします。

平成16年4月 高松高校図書館



パリ21区へようこそ

空と海に映える近未来の街・お台場。
ハイセンスなパリのエスプリとともに
優雅なホテルリゾートをお過ごしください。

ホテルグランパシフィック メリディアン

TEL(03)5500-6711

〒135-8701 東京都港区台場2-6-1
<http://www.htl-pacific.co.jp>

躍動する品川、 やすらぎとおもてなしの街のオアシス

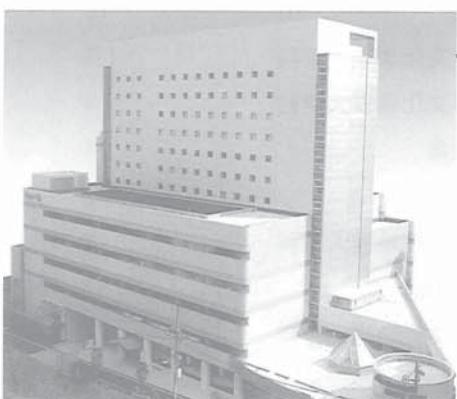
高輪の杜と美しい日本庭園、30階からの眺望、
東京駅から15分、品川駅正面という
まさにシティーホテルの魅力がここにあります。



ホテルパシフィック東京

TEL(03)3445-6711

〒108-8567 東京都港区高輪3-13-3 品川駅前(高輪口正面)
<http://www.htl-pacific.co.jp>



品川にひとクラス上のくつろぎを

品川駅前の交通至便なロケーション。
最新の設備と“過ごす”快適さを大切にした客室は、
ビジネスのターミナル基地として最適です。

高輪京急ホテル

TEL(03)3443-1211

〒108-0074 東京都港区高輪4-10-8 (品川駅高輪口徒歩2分)
<http://www.takanawa-keikyu-htl.com>

株式会社 ホテル京急

〒135-8701 東京都港区台場2-6-1
TEL (03) 5500-4560 (ダイヤルイン)
FAX (03) 5500-4561

取締役社長 沖野 勝(33年卒業)
常務取締役 小山正宣(39年卒業)

心のふれあい 技術のかけはし 極東産業株式会社

取締役会長 中村文俊 (高中50回卒)

本社 東京都港区新橋5-10-5
☎ 03-3433-4761
中部支店・鹿島支店

WINサイビ国際綜合学院

理事長 細渕 美古
(22年卒)

東京都墨田区東駒形2-18-12
TEL 03-3829-3766 FAX 03-3829-3769

大西昭一郎法律事務所

弁護士 大西 昭一郎 (高高33年卒)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル829区
TEL 03-3212-0841 (代表)

INOUÉ

井上美術印刷株式会社
TEL.03-3819-0821 (代)

adk

(株)エイデザインセンター
TEL.03-3809-0591

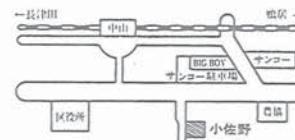
〒116-0001 東京都荒川区町屋1-4-9 FAX. 03-3895-5367

代表取締役 井上 榮 (高高33年卒)

小佐野歯科医院

小佐野 千重子 (45年卒)
(旧姓 林)

〒226-0011 横浜市緑区中山町68-1
TEL (045) 934-3003



HACL

<http://www.hacl.jp>

是非一度ホームページをご覧下さい
幼稚園・保育園でご好評 園児を見守る技術の目 IP カメラと長時間録画装置
パソコン・携帯電話からお店・工場・営業所の様子がリアルタイムで観られる遠めがね

平川音響株式会社 取締役総務部長 平川峰子 (武上42年卒)

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-12-12 TEL03-3232-3001 FAX03-3232-8110

日本をおいしくする
SHOWA



おいしさがつながっています、昭和産業。



小麦や大豆、とうもろこしなどの“大地の恵み”を加工し、さまざまなおいしさの素を提供する、昭和産業。変わることのない素材への厳しい目とおいしさへのこだわり、さらに総合食品会社としてのトータルパワーで、日本の食文化に貢献しています。

昭和産業、日本をおいしくする会社です。

昭和産業株式会社

製粉本部 顧問 長谷川 汎（昭和29年卒）

〒101-8521 東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル TEL. 03-3257-2904



自由な発想で、もっとプラスな生活。

新登場

お客さま自身がライフデザイナーになれる「EDUCE（エデュース）」が登場しました。

14年連続◎グッドデザイン賞受賞

ミサワホーム



新築住宅

・「こんな暮らし方がしたい」というご希望にぴったりとあう、「生活をデザインする住まい方」をご提案いたします。

不動産

・国内最大級の不動産ネットワークを活用して、ご希望の不動産物件をいち早くご提供いたします。

リフォーム

・戸建住宅No.1の実績を活かした、上質なリフォームをご提供いたします。

ミサワホームホールディングス株式会社

〒163-0850 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル
TEL: 03-3349-8613 FAX: 03-5381-7840
E-mail: Akihiro_lwasaki@home.misawa.co.jp

住宅事業戦略部長
岩崎 昭宏(高高49年卒)



日本は、60tを待っていた。



わが国初の、60t吊りラフテーンクレーン。
都市環境づくりの、**〈最強マシン〉**の登場です。

- 60t吊りながら、車両のコンパクト化を徹底、50%のクラスを思わせる機動力が狭所で威力を発揮。
- コンピュータ制御機構の高度化、キャビンからの視界のワイド化などに一段上の安全性を実現。
- 2軸ラフテーンクレーン最長の6段フルブームと、エンジンは、建設機械排ガス第2規制、特珠自動作業範囲をぐんと広げる新設計フルオートジグ。車両排ガス規制クリア。しかも低騒音型です。
- 2軸ラフテーンクレーン最長の6段フルブームと、エンジンは、建設機械排ガス第2規制、特珠自動作業範囲をぐんと広げる新設計フルオートジグ。

株式会社 タダノ 本社/西川原高松市新田町甲34番地 TEL.(087)839-5555 (代表)
東京事務所/東京都墨田区亀有2丁目4番12号タダノ西四ビル TEL.(03)3621-7777 (代表)

タダノホームページ <http://www.tadano.co.jp>

工務店。アーバンワーク

ANABUKI
マンションはサーパス
SURPASS
841棟47,835戸

アフターサービスの対応力に、快適さがある理由……

住まいにトラブルが発生したとき、アフターサービスの質やスピードが問われます。事の大ささにかかわらずきめ細やかな対応が、やがてお客様との間に信頼という絆を育むのです。私たちはお客様本位の考え方のもと、住まいの用地取得・設計・施工・販売・アフターサービスまで責任を持って自社が一貫して行なう、当社独自のATD（アーバン・トータル・デベロップメント）システムという力でアーバンワークを活かし、サービスを熟知。だからこそ、アーバンワークには、素早い判断と正確な処置が行なえます。当然アフターサービスの質の差にも表れてくるわけです。

快適なくらしを創る

△ 穴吹工務店
ANABUKI

サーパス物件をダイレクトでご覧になれます

<http://www.384.co.jp>

穴吹工務店インターネット・ホームページアドレス <http://www.anabuki.co.jp>

メールでもご覧になれます http://www.384.co.jp/i

建設業許可 国土交通大臣許可(14-14)第1476号 宅地建物取引業免許国土交通大臣(10)第1545号
(社)筋屈不動産公取引協会加盟店 (社)不動産協会会員 (社)日本リースクラブ協会会員 / 本社
〒760-8520 香川県高松市鹿育町1-11-22 TEL : (087) 835-7111 (代) / 東京本社:〒104-8478 東京都
中央区八重洲2-6-21 八重洲エキビルTEL : (03) 3517-2800 (代) / 支社:東北・関東・中部・四国・
九州・支店:秋田・仙台・山形・福島・宇都宮・水戸・前橋・東京・新潟・甲府・長野・静岡・名古屋・金沢・大
阪・和歌山・岡山・鳥取・広島・岡山・周南・松江・高松・松山・徳島・高知・福岡・大分・熊本・長崎・宮崎・鹿
児島・宮城県:盛岡・仙台・松本・浜松・岐阜・富山・福井・京都・明石・米子・福山・下関・佐賀

祝

第22回 東京玉翠会総会開催 東京晩翠部会

藤井法律事務所

弁護士 藤井富弘

(高高26年卒)

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-12 新橋1丁目ビル3階

TEL (03)3593-7605

FAX (03)3593-7607

足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所

弁護士 宮武敏夫

(高高31年卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-6-8

井上赤坂ビル5F

TEL 03-5562-0910

FAX 03-5562-0916

快適都市創造集団

株式会社 IAO竹田設計
IAO TAKEDA ARCHITECTS ASSOCIATES

都市開発・市街地再開発・リゾート開発

オフィス・ホテル・ショッピングセンター

集合住宅等の企画・設計・コンサルティング

本社

設計部 管理部 企画・海外事業部

〒541-0059 大阪市中央区博効町1丁目8番8号 堺筋ISビル8F TEL 06(6260)0726(代)

東京事務所 〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目3番29号 麹町ビル4階 TEL 03(5215)1055(代)

高松事務所 〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目2番4号 中村第一ビル TEL 087(837)7725

私たちは動脈産業です。

元気がみなぎる社会から大量に発生する「」。
それらを資源として再活用 環境を守るのも私たちの仕事です。

私たちは静脈産業です。

活気あふれた社会へ資材を送りこむのも、私たちの仕事です。

太平洋セメント株式会社

〒104-8518 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー <http://www.taiheiyo-cement.co.jp>

トヨタのレンタカー・カーリースを通じて、お客様に
ハイクオリティ・ローコストのサービスを提供する
それがトヨタレンタリース東京の仕事です。

TOYOTA
レンタリース

年間、当社レンタカーをご利用いただいている
40万のお客様と、保有台数6万台のカーリースが
「信頼と安心」の証と考えています。

**TOYOTA よいクルマ・ゆきとどいたサービスの
(株)トヨタレンタリース東京**

本社 〒102-8320 東京都千代田区九段南2-3-18 TEL:03-3263-6321
トヨタレンタカー予約センター TEL:0070-8000-10000
<http://www.toyota-rl-tyo.co.jp>

代表取締役社長 梶野茂
(昭和34年卒)

「日本一美味しい」さぬきうどんを全国に

首都圏におけるうどん店展開

●秋津店 ●大泉学園店
●武蔵境店 ●武蔵小杉店 ●恵比寿店
●関内店 ●新橋店
●満和店 ●上野店・上野2号店
●錦糸町店

J R 四国グループ
株式会社

本社 〒769-0203 香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁36-2
TEL (0877)49-6111 FAX (0877)49-6110
フリーダイヤル 0120-49-6110
ホームページ <http://www.merikenya.com/>
E-Mail meriken@neti.com

めりけんや

代表取締役社長 諏訪 輝生(昭和41年卒業)

高高卒業生のための 高高卒業生による家庭教師センター

東京の大学に通っている高高卒業生には、
安心して働けるアルバイト先の提供を。
高高OBには安心して頼める家庭教師を。

INF 個別指導教室
受験専門家庭教師グループ
高松高校OBサポートセンター
横浜本部 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡48-3F
Phone. 045-314-3203
ホームページ <http://www.inf-tutor.com/>
代表 白濱 秀樹(高高S.49卒)

産婦人科
内科 東クリニック

| | | |
|--|-------------------------|--------------------------------------|
| 受付時間 月～金 午前 9:45～12:00 午後 2:45～7:00 土曜日 午前 9:45～午後 1:00 | 休診日 水曜日 日曜日 祝日 | 母体保護法指定医 各種保険取扱・健康診査 英語で対応できます |
|--|-------------------------|--------------------------------------|

京王線・都営新宿線笹塚駅より徒歩1分
TEL 03-3481-0380

下水道設計・土木設計・測量調査

日新技術株式会社



代表取締役
恵比須 忠
(S 42年卒)

本社 〒359-1126
埼玉県所沢市西住吉10-13 カワモト所沢ビル
TEL 042-929-4681 FAX 042-922-6165
E-mail : ngtok@oak.ocn.ne.jp
札幌事務所・仙台事務所・広島事務所・福岡事務所

医療機器販売

有限会社アイマックスメディカル

取締役 德田 芳浩 (高高54年卒)

〒113-0022 東京都文京区千駄木2-11-16
電話 03-5814-4025

医療器・医薬品・眼鏡コンタクトレンズ販売

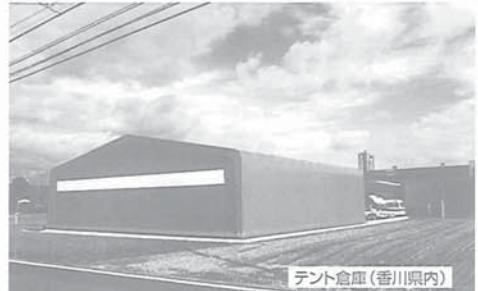
株式会社パナメディカル

代表取締役 平田 寛

東京都港区芝1-15-11 芝エルズビル
電話 03-5443-7373

母体保護法指定医
各種保険取扱・健康診査
英語で対応できます

心 から心へ。笑顔から笑顔へ。
確かな技術とノウハウで、
人と街を心豊かに彩ります。



株式会社 イシハラ

代表取締役 石原 英輝
本社/〒761-8014 高松市香西南町358-1
TEL(087)882-2231 FAX(087)882-8822
営業所/高松営業所・丸亀営業所
石原英輝(昭和34年卒)・『讃志会』(昭和34年卒)事務局
石原久子(昭和38年卒)・石原裕三(昭和62年卒)・石原加奈子(平成2年卒)



恵比寿店

渋谷区恵比寿南2-1-1 2F
TEL 03-5723-8868
ランチ 11:30～14:30
ディナー 18:00～23:00 (金曜～1:00)
定休日なし

新宿本店

新宿区西新宿1-15-9 2・3F
TEL 03-3342-8889
ランチ 11:00～14:30
ディナー 17:30～23:00
定休日なし
大藪恵弘(高高34卒)

石川税務会計事務所

税理士 ただひさ
CFP 石川 肇久
(高高46年卒)

〒102-0084 東京都千代田区二番町5-2
麹町駅プラザ803(有楽町線麹町駅5番出口)
TEL 03(5211)1541 FAX 03(5211)0777
E-mail:ista@nifty.com
URL: http://home9.highway.ne.jp/d-tax/



いつでもいきいき
香川銀行

東京支店 東京都千代田区神田北乗物町1-1
電話 03-3258-7121
支店長 藤田清貴 (昭和44年卒)

| | | | |
|---|--|---|---|
| <p>技術と安心をパッケージする</p> <h3>株式会社高岸工務店</h3> <p>総合建設業大臣許可（特一13）第385号 代表取締役社長 松木恭一（昭和35年卒） ISO 9001認証 本社：〒761-8053 高松市西ハゼ町180番地 電話：(087)867-2121（代） Fax(087)866-9574 URL http://www.takagishi.co.jp/</p> | <p>通信・設備・土木工事で 四国のインフラを支える企業</p> <p>快適生活提供企業＝ハートフル“カナック”</p> <p>株式会社 カナック 代表取締役社長 大 西 大 介（昭和35年卒）</p> <p>地元（香川）で働いてみませんか 詳細についてはホームページ、 または電話で確認して下さい。</p> <p>〒761-0492 高松市三谷町136番地 TEL(087)889-8111 FAX(087)888-1115 ホームページ http://www.kanac.co.jp. E-mail info@kanac.co.jp 担当 総務部 高須</p> | <p>ビジネスに、もっと「e伝子」を。</p> <p>人間が遺伝子からつくられるように、 これからのビジネスに欠かせないものがあります。 それが「e伝子」。</p> <p>ICT（Information Communication Technology）を駆使した マーケット・コミュニケーション能力です。 私たちは、戦略的な発想と先進の技術で お客様が求めるOne to Oneアプローチを実現します。</p> <p>伝えるチカラ</p> <p>BEST PLANNING Marketing Communication & Creative Agency</p> <p>株式会社 ベストプランニング 代表取締役社長 打越 嘉洋（高高38年卒） 〒102-0074 東京都千代田区九段南3丁目9番1号 5F TEL : 03-3262-5678（代表） FAX : 03-3262-5567 E-mail : uchikoshi@bp-net.co.jp http://www_bp-net.co.jp/</p> | <p>讃岐うどん 綾川</p> <p>25年卒 大林 正明 26年卒 美佐江（旧姓 久保）</p> <p>〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町1-1 吉祥寺駅ビル“ロンロン”地下飲食街 TEL. 0422-22-7928</p> |
| <p>ひびき法律事務所</p> <p>弁護士 小倉 良弘 (高高39年卒)</p> <p>〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階 TEL 03-3355-2268 FAX 03-3355-2308</p> | <p>歴史に名高い駐込寺</p> <p>松尾寺 井上米輝子（S45年卒）</p> | <p>Digital Development & Interactive Media Design</p> <p>HyRock</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルコンテンツ企画・開発 ○ WEBシステム構築 ○ PCシステム開発 <p>有限会社 ハイロック 小山 宏記（高高53年卒） 151-0071 渋谷区本町2-33-20-404 TEL: 03-5334-7595 FAX: 03-5334-7596 E-mail: koya@hyrock.co.jp</p> | <p>日本筆跡診断士協会（会長 森岡恒舟 高高27年卒） 理事・認定筆跡診断士</p> <p>久保 醇治（高高27年卒） 〒195-0061 東京都町田市鶴川4-28-16 TEL&FAX042-735-3646 本部 〒113-0034 文京区湯島3-8-9 松本ビル TEL:03-3837-7531 FAX:03-3837-7621</p> |
| <p>株式会社 C.S.S技術開発</p> <p>代表取締役 高城 雄三（高高45年卒）</p> <p>◆営業内容 [基準点測量、現況測量、出来形測量、CAD販売] 測量コンピュータ販売、測量機器レンタル・販売</p> <p>本 社 〒206-0014 東京都多摩市乞田1251 サークビル TEL 0423-73-1282㈹ FAX 0423-73-2330</p> <p>札幌営業所 〒064-0914 札幌市中央区南十四条西6丁目 行啓通ビル TEL 011-511-2831 FAX 011-552-2141</p> <p>高松営業所 〒761-8058 高松市丸太町1205 TEL087-865-3744</p> | <p>●自己実現へのロマン——いま、手軽なものに。 自分史出版のご案内</p> <p>専門家や、技術スタッフ陣が あなたの本づくりをゆたかに演出します。 東京支社長 池上 晴英（S45卒）</p> <p>株式会社 美巧社 総合印刷・出版</p> <p>東京支店 ● 東京都文京区小石川12-2-14 ㈹ (03)3813-8231 FAX (03)3813-8234 本社 ● 香川県高松市多賀町1-8-10 ㈹ (087)833-5811 FAX (087)834-1264 坂出支店 ● 香川県坂出市相島3-1-23 ㈹ (08774)6-1005 FAX (08774)6-1005 INEX事業部 ● 香川県高松市常磐町2-6-17 ㈹ (087)831-0881 FAX (087)833-9839</p> | <p>讃岐手打うどん 四国活魚料理</p> <p>高松 37年卒 藤村節子</p> <p>〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-7-7 寝田ビル1階 電話 東京 (03)3406-0865</p> <p>株式会社 カニワトキヨ 代表取締役 岩井 耀子（高高42年卒）</p> <p>東京都港区南青山6-8-11 株式会社ウチダレースビル4F TEL 03-5774-5484</p> | <p>宮武 医院 宮武 治郎 (高高32年卒) 〒192-0914 八王子市片倉町1221-26 TEL 0426-36-8317</p> <p>司法書士 行政書士 松尾和代 (高高42年卒) 事務所 〒254-0046 神奈川県平塚市立野町7番9号 電話 (0463)34-5000 FAX (0463)37-3555</p> |

岡崎・大橋・前田法律事務所

弁護士 岡 崎 洋 (高高37年卒)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田1-2 淡路町サニービル4F
TEL 03-5296-7676 FAX 03-5296-7678



讃岐のうどん屋
ねきどう

AM11:00～PM3:30
PM5:30～PM10:00
PM5:30～PM9:30(日曜日)
年中無休



高高42年卒5名で
作ったうどん屋です。
夜は地酒等も
御用意してあります。

武藏野市吉祥寺本町1-1-9-2F
TEL&FAX 0422-29-0525

代表取締役 長田 光博

中広デンタルクリニック

東京都千代田区有楽町1-6-6 常盤ビル4F
03-3591-5822

院長 中広 哲也 (高高46年卒)



祝

第22回 東京玉翠会総会
昭和51年卒 有志一同



株式会社 コンピュータ・サポート

〒104-0031
東京都中央区京橋1-8-13
代表取締役 川久保建男(53年卒)
kawakubo@compsupt.co.jp

Tel 03-5524-2205
Fax 03-5524-2206

Bar
人ヒ木
ひとき

S53年卒 長尾みどり

TEL:03-5568-5586

祝

第22回 東京玉翠会総会開催



高高昭和52年卒業生一同



| | |
|--|---|
| <p>あさひ・狛 法律事務所</p> <p>弁護士(第二東京弁護士会) 押野 雅史 (昭和54年卒)</p> <p>〒107-8485 東京都港区赤坂2丁目11番7号 ATT新館 電話: 03-3505-0003(代表) / 03-3505-1379(直通) FAX: 03-3505-8281 電子メール: mo@alo.jp / 事務所ホームページ: http://www.alo.jp</p> | |
| 弁護士 土居 範行 (47年卒) | <p>アローズ法律事務所</p> <p>弁護士 藤本 邦人 (昭和53年卒) 弁護士 関谷 利裕 (昭和54年卒)</p> <p>〒760-0023 高松市寿町2-2-10 JPR高松ビル5F 電話 087-826-3880</p> |
| <p>生活設計塾 クルー</p> <p>生活設計塾クルーは特定の金融機関等に属さない独立系ファイナンシャルプランナー集団。住宅ローン、保険、資産運用など個々の事情に応じたアドバイスを行う。TEL 03-5342-6250 http://www.fp-clue.com/ 昭和50年卒 内藤 真弓(旧姓 緒方)</p> | <p>白川 真理 フルートリサイタル SERENADE —flow—</p> <p>2004年8月20日(金) 19:00開演 ルーテル市ヶ谷センターホール ピアノ:寺嶋 陸也 ・全席自由 3500円 (52年卒 野中 真理)</p> |
| <p>祝</p> <p>第22回 東京玉翠会総会開催 東京 高高昭和50年卒業生一同</p> | <p>〒107-0062 東京都港区南青山5-10-5 第一九曜ビルB1F 青山店 TEL. 03-5766-9445 OPEN 17:00~23:30 年中無休 http://r.gnavi.co.jp/g732100/</p> |
| <p>祝</p> <p>第22回 東京玉翠会総会 東京 高高昭和55年卒有志</p> <p>昭和 57 年卒業 学年幹事団</p> <p>今回の受付担当学年です 再来年は何卒宜しくお願ひ致します</p> <p>伊藤 菜穂子, 辻 篤, 富原 淑子, 本田 博之, 前川 仁, 森尾 周治, 和田 康裕 (50音順)</p> | <p>〒105-0044 東京都港区新橋3-16-4 西原ビルB1 TEL. 03-5777-1477 ddsk@t-hot.com</p> <p>〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-8-14 大黒ビル2F TEL. 03-3444-5511 http://www.t-hot.com/ebisu/</p> <p>〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4 西原ビル TEL. 03-3431-3442 http://www.t-hot.com/funadede/</p> <p>〒107-0062 東京都港区南青山1-15-3 ペガサスビル 2F TEL. 03-3479-8606 http://www.t-hot.com/harden/ 千葉(十河)君代 (昭和47年卒業)</p> |

企業における リスクマネジメントの導入や リスクマネジャーの養成、 キャピティブ保険会社設立のことなら…



Practical Enterprise Risk Management

- Risk & Insurance Management Society, Inc.
(RIMS)法人会員
- 日本RIMS支部・リスクマネジメント協会 法人会員

有限会社 リスクワン

〒113-0021 東京都文京区本駒込3-1-2-301
TEL: 03-5834-9391 FAX: 03-5834-9392
E-mail: info@risk-one.com
URL: http://www.risk-one.com

生命保険・損害保険を超越した リスク・ファイナンシング

【損害保険】

・ゼネラリ保険会社・AIU保険会社・株式会社損害保険ジャパン・東京海上火災保険株式会社

【生命保険】

- ・ソニー生命保険株式会社
- ・アイエヌジー生命保険株式会社
- ・アクサ生命保険株式会社
- ・アメリカンファミリー生命保険株式会社
- ・アメリカン ライフ インシュアランス カンパニー
- ・オリックス生命保険株式会社
- ・損保ジャパンひまわり生命保険株式会社
- ・大同生命保険株式会社
- ・東京海上日動あんしん生命保険株式会社
- ・日本生命保険相互会社
- ・マニュライフ生命保険株式会社
- ・東京海上日動ファイナンシャル生命保険株式会社

有限会社 インシュアランス・ワン

〒113-0021 東京都文京区本駒込3-1-2-301
TEL: 03-5834-9905 FAX: 03-5834-9392 E-mail: info@insurance-one.co.jp
URL: http://www.insurance-one.co.jp



Insurance One!

代表取締役
三好英彦
(昭和56年卒)
Hidehiko Miyoshi

遊ぶとき、食べるとき、笑うとき、JCBカード。

JCB
future, together.



【お問い合わせ】

●JCBインフォメーションセンター 9:00AM~5:00PM 日・祝休

0120-015-870 <http://www.jcb.co.jp/>

※電話番号は、お間違いのないようおかけください。(入会ご案内専用)

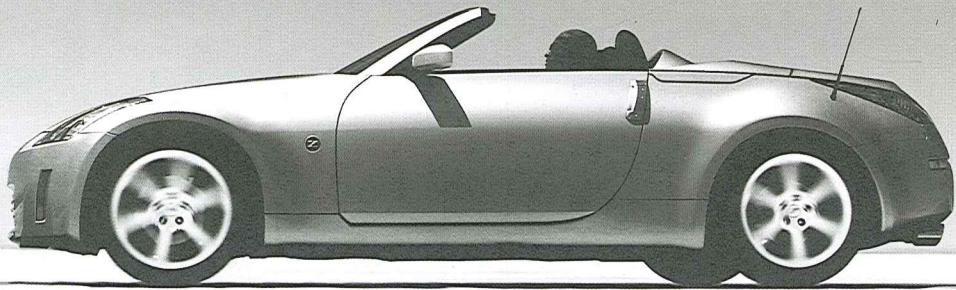
株式会社ジェーシービー 特別顧問 中西 公(高S34年卒) 東京都港区南青山5-1-22 青山ライズスクエア

いい出会い
ふくらむ未来

百十四銀行
<http://www.114bank.co.jp/>



スピードおさえて、いい道転。シートベルトとチャイルドシートを忘れずに。



FAIRLADY Z
ROADSTER

SHIFT_the future

